*2018 年 10 月改訂（第 2 版）　　医療機器届出番号：14B1X90003ZZ0038

2016 年 10 月 18 日作成（第 1 版）

機械器具 58　整形用機械器具

一般医療機器　頭部顔面規格写真撮影装置　JMDN：70734000

フェイスハンター

【形状・構造及び原理等】

本品は、歯科補綴物の製造のための作業の基礎として、顔面のフォトリアリスティックな 3D デジタル化を行うスキャナーである。

（外観）



前 面



背 面



右斜め前面

サイズ（高さ×幅×奥行）：31.3 × 9.6 × 26.2 cm
重量：5.7 Kg

［構成品］

1. Texture camera：現実的な画像を撮影するカメラ
2. Geometry camera：幾何学的な測定をするカメラ
3. Projector：3D 画像走査用のストライプ投影機器
4. 外装：硬質ガラス、ステンレス

（付属品）

1. AC 電源接続器具
2. 制御コンピューター接続用 LAN ケーブル
3. ドングル：本品の起動制御プログラム
4. マーカー付バイト器具
5. USB：本品のプログラム（バックアップ済）
6. フラッシュ（左右一対）
7. フラッシュ接続器具一式
8. ノート型コンピューター（制御用プログラム組み込み済）

付属品は、単品として販売が可能。

【使用目的又は効果】

口腔内修復物を作製する場合、咬合位置や咬合面の角度は必須の事項である。
本品により作製された 3D データーは、Zirkonzahn 社製 CAD/CAM システムによる作業と連動させ、咬合の位置、角度などを仮想再現することが可能である。視覚的にその完成結果をシミュレーションし、患者に正確に適合する補綴物を作製することができる。

【使用方法等】

1. 制御用コンピューターを本品に接続する。
2. フラッシュを本品に取り付ける。
3. 全てのスイッチを ON する。
4. コンピューター制御にて以下の作業を行う。

（1）患者の顔を、正面から写真撮影する。
（Texture camera）
（2）患者の顔を、口を閉じた状態で、正面、右 45 度、左 45 度からスキャンする。更に、大きく口を開く、歯が見えるように微笑む等の状態でスキャンする。
（Geometry camera）、（Projector）

［作業上の留意事項］

1. 鮮明な画像取得のために、患者の顔面とカメラとの距離は、患者の腕を伸ばした程度とし、顔面はカメラに対し平行に位置すること。
2. 3D 画像の取得時以外はプロジェクターの光が、患者の顔に直接当たらないように注意すること。

【使用上の注意】

本品は、【使用目的又は効果】に記載の使用目的以外には使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

室温で乾燥した場所に保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：トーシンデンタル株式会社
住　　所：神奈川県川崎市幸区北加瀬 2 - 5 - 12
電 話 番 号：044 - 201 - 6171
*製 造 業 者：Zirkonzahn srl
製 造 国 名：イタリア

取扱説明書を必ずご参照ください。